

[ 様式 2-1表 ]

第一種奨学金貸与月額変更願(届)(増額)

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

記入例

奨学生番号										学籍番号		提出日		西暦 20X3 年 10月 21日				
6	X	3	0	4	0	0	2	1	1	2	JS111		生年月日		西暦 20X4 年 10月 1日 (満 19 歳)			
日本学生支援機構		大学(院)短期大学		奨学金		学部		貸与		学科(科)		1 年次		フリガナ		キコウ タロウ		機印欄
学校		課程		研究科		氏名(自署)		機構 太郎										

変更後の借入金額に訂正が生じたので、氏名横にも同一の印鑑を押印。

変更後の借入金額 (予定・総額)

2	3	2	2	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---

円

- 以下の手順で変更後の借入金額を訂正。
- ①金額全体を二重線で抹消。
  - ②二重線上に本人印および連帯保証人・保証人の実印を押印。
  - ③正しい金額を直近余白に記入。

■ 月額変更 (「変更可能月額一覧表(第一種奨学金)」を参照して記入してください。)

本人現住所 (転居予定の場合は転居先住所) (☑該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 自宅	入居日	西暦 20X3年 4月 1日入居		〒 162-8412
	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外	東京都新宿区市谷本村町10-7			
生計維持者住所	生計維持者氏名 (機構 友)	〒 226-8503	神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3		
	生計維持者氏名 (機構 育)	〒 226-8503	神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3		
変更内容 (①~⑥のうち、該当するいずれかに☑)	通学形態変更を伴う増額	◆2020年度以降採用者は自宅外月額の貸与を受けるための一定の要件があります。詳細は学校に確認してください。 <input type="checkbox"/> ①入居日から提出日まで3か月以内に入居日の属する月以降が増額開始 <input type="checkbox"/> ②入居日から提出日まで3か月経過→提出日の属する月以降が増額開始 <input checked="" type="checkbox"/> ③通学形態変更を条件としない月額の範囲内で増額→提出日の属する月以降が増額開始 (※1) <input type="checkbox"/> ④授業料等減免のみ支援を受けている者がその支援を受けなくなった場合→提出日の属する月以降が増額開始 <input type="checkbox"/> ⑤大学院生→提出日の属する月以降が増額開始 <input type="checkbox"/> ⑥転学・編入学 (様式6・様式7-1) と同時に増額→学校担当者に増額開始を確認してください。			
	通学形態変更を伴わない増額				
増額始期	2 0 X 3 年 1 1 月	※ ①~⑤の増額始期が無記入の場合、①は入居日の属する月、それ以外は提出日の属する月が増額始期となります。			
従前の奨学金月額	3 0 0 0 0 円	希望する奨学金月額	5 1 0 0 0 円		
変更する理由	アルバイトを減らし、資格取得の勉強時間を確保するため。				

■ 保証制度

※印鑑登録証明書(右欄を添付)	連帯保証人	住所	〒 226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3	電話番号	〇〇〇-△△△-××××
	氏名	機構 友		生年月日	1970 年 12 月 1 日
□機関保証	保証人	住所	〒 135-8630 東京都江東区青海2-2-1	電話番号	〇〇〇-△△△-××××
	氏名	機構 一郎		生年月日	1995 年 9 月 19 日

連帯保証人・保証人それぞれが添付する印鑑登録証明書のとおり自署し、実印を押印。

印影の一部が欠けてしまったので、訂正のため二重線で抹消し、枠内に押印し直す。

正しい欄に記入。(逆に記入した場合は新しい用紙に書き直してください。)

修正が必要な場合は、二重線を引いて実印を訂正印とし、直近余白に正しく記入し直す。

■ 親権者又は未成年後見人 (本人が未成年者の場合のみ記入)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は未成年後見人) 住所・氏名(自署)	〒	(親権者) 住所・氏名(自署)	〒
-------------------------	---	-----------------	---

上記記載のとおり相違ないことを証明します。  
(学校の証明) 20 年 月 日

学校名

関係課長(※)

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

●学校記入欄☑を記入)	
返還誓約書機構提出	<input type="checkbox"/> 済
2018年度以降入学者で、最高月額選択可能対象者	<input type="checkbox"/> 済

※スカラA C等で最高月額が選択可能か確認

電話番号(担当者名)	( )
学校番号	区分

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。